

令和元年度 桜区取組事業にかかる広聴会 <8月29日開催概要>

■概要

日 時：令和元年8月29日（木） 19:00～20:52

会 場：桜区役所 4階大会議室

参 加 者：20名（傍聴者なし）

区出席者：区長、副区長、区民生活部長、健康福祉部長、総務課長、コミュニティ課長

事 務 局：桜区コミュニティ課

テ ー マ：区長マニフェスト掲載事業全般

■発言要旨

●参加者

埼玉大学と桜区とはさまざまな点で連携を進めています。埼玉大学は約1万人弱の学生、教職員がいる教育機関ですので、今後の桜区との連携は、さまざまな可能性があると思います。これまでも区民ふれあいまつりとかコンサートとか、あるいはプラザウエストの施設等を利用していただいた取組等をいろいろやっておりますので、引き続きこの連携、取組が強固に進められればと思っております。

●参加者

埼玉大学には留学生が500人くらい常時いるということで、埼玉大学でも留学生に対して日本の生活の仕方とかごみの出し方とか、浦和西警察署の方をお迎えして自転車の利用講習会もいろいろ教えているところです。特に区役所で外国人に対して有益となる情報とか、何かイベントがあれば、埼玉大学にもお知らせいただければありがたいと思っております。

マニフェストの各指標で90%以上とか参加者が何百人とか、数字で指標を掲げてやっていくということは重要かもしれませんが、実際に参加された方の生の声の意見を反映するというのもすごく大事なことだと思いますので、その辺も踏まえて取り組んでいただければと思います。

●参加者

特別支援学校さいたま桜高等学園の生徒は、療育手帳を持っています。埼玉県のいろいろな

ところから自分で登校、通学できる生徒に通ってきてもらってはいるんですけども、公共手段を使ってくるところでは地域の方にも、例えばバスの乗り降りに際してもバスの中とかでもご迷惑をかけることもあると思っておりますので、ぜひとも市民の皆様にも一緒に育てていただけたらありがたいと思っております。

●参加者

孫が小学校に通ってしまして、LINE、メールで今不審者が出ましたとか、いろいろな情報が流れてきますけれども、そういう情報の結果が流れてこないんですね。もし不審者が出たら、もう捕まりましたとか、結果の情報があったら流していただけると、安心できます。

●参加者

人に参加してもらおう事業の周知を徹底するためにはどうすべきかということについて、もう少し組織を使った広報活動というのも必要なのではないかと感じております。

組織を使ったというのは、一番末端まで組織が徹底しているのは自治会です。自治会がやはり動かなければ、桜区のいろいろな行事がなかなか末端まで届いていかないのではないかと思います。

●参加者

数年前に、足を悪くしてつえをついて歩いていたときに、今まで感じたことのない道路の段差とか、歩みにくさとか、自分が障害者に近いようなことになってみると、とても大変だったんです。これからも桜区としては、環境、全ての人にやさしいまちづくり、これはいろいろな面で言えると思うので、いろいろなことを考えながらやっていってくださるといいなと思いました。

●参加者

③「安心して暮らせる安全なまちづくり」の、今年初めて交通・防犯フェアということで取り上げていただいたんですが、ぜひ成功させていただきたいと思えます。

それから、振り込め詐欺は、浦和西警察でも金額等公表しておりますけれども、1回の金額が大きいものですから、ぜひ区民の皆さんに交通安全と振り込め詐欺防止啓発。どういう方法でやるかわかりませんが、ぜひ人をいっぱい集めていただいて成功させていただきたい

と思います。

○区長コメント

・埼玉大学との取組につきましては、引き続き力を入れてやっていきたいと思っております。さらに、今年は埼玉大学が創立70周年ということですので、そのPRもさせていただけたらなと思っております。

・留学生のために有益な情報があれば、という話がありましたけれども、毎月の市報に外国の方向けの英語での情報も出ているのですが、市の取組の一つとしてこういったものもご参考にさせていただけたらと思います。またマニフェストの指標の数値につきましてはもちろん大切なことではありますが、さらに大切なものとして学生をはじめ市民の皆さんの生の声も十分に目を通して、今後取り組んでいきたいと思っております。

・桜高等学園の生徒さんとの交流は始まっています。連携の一つとしまして、カフェ桜家も何らかの方法でPRしたいと思っております。

・防犯メールの結果につきましては、教育委員会にそういう声があったということをお伝えしたいと思っています。

・事業の広報は弱いと言われておりますので、今後もPRに力を入れます。いろいろな部分で自治会にも協力をお願いしたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

・今後区民ふれあいまつりの中にも、車椅子をつかったバスケットボール、あるいはポッチャなどから始めて、障害者への理解を深めるコーナーもできたらと思っております。

・新規の交通・防災フェアについては、ぜひ成功させたいと思いますので、皆様のお力をおかりできたらと思っております。事故や振り込め詐欺が減りませんので、少しでも減らすということを目指して取り組んでいきたいと思っております。

●参加者

避難所開設訓練について、班ごとに何をすべきなのかと書類上は書いてあるんですけども実際に起きたときにどうするかということがなかなか、わかりません。桜区で救護班と環境班に関する訓練が予定されております。応急救護訓練、マンホールトイレの設置訓練、それとペット同行避難者への対応をどうしたらいいとか、こういう講習会があるということで、非常に役に立つと思っています。各班がどのように開設訓練をするのかという講習が開かれると非常に助かるので、こういう点で広げてもらえればと思います。

●参加者

マニフェストはバランスよくつくられていると思いますが、区の特色的な施策を出すですると、大きな1と4の部分だと思います。埼玉大学は桜区の本当に貴重な教育資源だと思うので、この辺を強化していくと特色が出ると思います。場合によっては高校との連携も視野に入れるといろいろ施策も広がっていくのかなと思います。

●参加者

消防団活動をしていて、団員数がかなり減っております。区役所の方々、埼玉大学の学生さんに消防団に入ってもらおう。もしくは知人、友人でも結構ですので、消防団に入ってもらおうというのが、お願い事です。

マニフェストの中で道路等のパトロールというのがあります。その中で水道工事がかなり計画されていると思います。これから経年を迎える水道管も増えてきます。そうしますと仮復旧という状態が長い期間あります。この仮復旧期間に段差だとか落ち込みだとか、そういうのも結構あります。そういうものもパトロールの対象になるのではないかと考えております。

●参加者

高齢者の生活において、健康保険料とか住民税とか税金部分は全て自動的にわずかな年金から引かれますが、給付金は全て申請書が必要です。代理で書く家族のいない一人暮らしのお年寄り、泣き寝入りさせられているのではないかと、非常に心配です。

民生・児童委員という方も年々高齢化しています。自治会の役員の在りようも再考する時期に来ているのではないかと思います。

●参加者

認知症サポーター養成講座について、間違えたことを友達同士であれこれ言うよりも、養成講師の方にきちんとしたお話を聞くということはとてもいいことだと思います。

私が住んでいる地区の自治会では、年をとってお世話になるときにどうしたらいいかということ、専門の方をお呼びして1年に何度か講座を開いたりしております。とてもいいことだと思います。

●参加者

自転車は子どもと高齢者を除いては道路の端を走ることになっています。その道路の端に側溝みたいなのがあって、凸凹しているところが結構あります。そこが危ないので、どうかしていただけたらうれしいなと思いました。

○区長コメント

・避難所開設訓練について、今後説明会などをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

・埼玉大学との連携で、今後、インパクトの大きいものを埼玉大学の方々とも相談しながらできたらなと思います。少しでも多くの連携をしていけたらなと思っています。高校生の力もかりられるような事業を展開していけたらと思っています。

・消防団員の不足については、区報の中でも消防団員募集を取り上げてはいますけれども、区としてできるのはPRかと思っています。また、水道の改良工事で歩きにくい部分があれば、くらし応援室に一報を入れてくださいますようお願いいたします。

・高齢社会に入っているということで、高齢の方が一人で住んでいらっしゃる場合に、書類の記入についてはどうするのかという話がありました。一人住まいの高齢の方につきましては民生委員が訪問する制度があるので、そこで対応してもらえないのかなと思っています。超高齢社会になっていろいろな場面でなり手が足りないという話がありました。そういったところをどうするか、こうすればいいという一つの回答はなかなか難しいとは思いますが、現実的にそれは皆さんで認識しながらフォローしていくという、みんなで協力し合うという気持ちをもっと増やすしかないのかなと思います。

・きらきらシルバー講座では、社会活動をする情報なども提供しているので、参加した方々が世に出て活躍できるようになればいいなと思っています。そういった事業をもっともっと展開していきたいと思っています。

・自転車の利用については、マナーがなっていないといった厳しい声が届いております。車道が原則ですよ、左側通行が原則ですよということが口酸っぱくニュースやチラシ等でお知らせしております。ですが、危険があったときには、それを回避するために歩道を走ることが許されています。ただ、そのときは徐行しなければいけないというのがありますが、そういったルールが徹底していくように、これも口酸っぱく自転車ユーザーの方々に訴え続けるしかないと思っています。

●参加者

桜区という、すごく素敵なお名前だと思っています。全てのところに桜の木を植えることはできないですし、サクラソウを植えるというのもなかなか難しい。桜の花のポスターみたいなのをその日1日限り全家庭に配って貼るとか、そんなことをしたら何か、少しまちづくりに参加しているという気持ちになるかなと思いました。

●参加者

私は、認知症の母親を3年くらい見てきました。認知症の場合には、介護した人でないこのつらさはわからないと思います。母を施設へ入れる手続きをしたら、なかなか入ることができないので、1年半待って入れるようになりました。それから2週間後に亡くなってしまいました。最後まできちんと看取れたことを、本当に今は母親も幸せに思っていると思います。施設のほうにもう少し軽い気持ちで入れるように、手続きも簡単にできればいいと思います。

●参加者

新しい道路を自転車で通ってきたんですけども、街灯が高くて暗いです。車も何台も走っていて、街灯をもう少し明るくしてほしいと思います。

●参加者

桜区に40年住んでいて、自治会にお世話になりました。恩返しをしなくてはいけないと思って自治会長を引き受けました。やるからには一生懸命やりたいと思いますので、これからも皆様のご意見などを参考に勉強させていただきます。

●参加者

私からは、マニフェストの3番の2と3、防災啓発と避難所開設・運営訓練のところです。避難所訓練とか今まで地震対策を中心にずっとやっていたのですが、ここ二、三年の間、水害がクローズアップされてきています。桜区は、荒川が決壊しますと水深5メートルということなんです。

地震の場合の避難場所は決まっていますが、水害の場合の避難所は別の場所になるわけです。最近そういったことも決定して、今度はその避難をどうするかということが大変重要になって

くると思います。ぜひ区役所と自治会とかそれぞれの団体が協力して進めていただければと思います。

●参加者

マニフェストの1のサクラ・スポレクだったり、4の区民ふれあいまつり、それとスポーツ振興会独自のチャレンジウォークを行ったりという形で、ニュースポーツだったり、みんなを元気づけるための活動をしています。桜区スポーツ振興会と名前がついているんですが、その位置付けを区ではどのように認識しているのかなというのを聞いてみたいと思っています。

あと、ディスコンというスポーツを普及するのにいろいろなところで活動しています。今、小学生からシニア大学の方たち、特にシニアの方たちにとっても人気がありまして、スポーツはできなくても、そこまで歩いて行ってディスクを投げて、みんなでワイワイやって楽しめるということで、そういうのも桜区にどんどん普及できたらなと思っています。

●参加者

マニフェストを読んでいる人が何人いるかなと思います。そういう意味で、広報活動はやはり大事なかなと思っています。スポーツ関係の話ですけども、荒川運動公園、サイデン化学アリーナ、それから西体育館といった公共施設があるにもかかわらず、市のコンベンションとかスポーツ専門組織に取られてしまって、なかなか一般の人たちが使えないという現状があると思うんです。開放時期をもっと増やしてもらえたらありがたいなと思います。

○区長コメント

- ・桜区を記念したポスターの配付というヒントをいただきました。何かできるものがあるかもしれません。
- ・認知症の方の介護のつらさですとか、家族の理解がなければできないというお話を聞きました。施設に入りやすいような制度がもっとできればいいのですけれども、認知症の方が増えていくことをまず知って、それに対応する方法を一人一人が意識していかなければならないということで、認知症サポーター養成講座を多くの方に受けていただこうと思っています。
- ・区役所横の道の照明が暗いと言われましたけれども、もっと明るくしてというのは何かの機会があったら言えるかもしれませんけれども、すぐ改善できるかどうかというのは難しいかなと思っています。

・自治会の会長になって大変お忙しいと思います。区役所からも自治会にはいろいろなことをお願いしていますが、今後も地域のためにご努力いただき、また区への協力もお願いしたいと思います。区役所としても、自治会への協力は惜しまないつもりですので、よろしく願いいたします。

・桜区は荒川の決壊等があると水没してしまうとハザードマップで示されております。水害時の皆さんの避難先について、最近になって高台のほうの避難所のご案内ができるようになったわけです。これは区のホームページに発表しましたが、実際に水が出てしまったときにどうするかという具体的な避難の方法は、まだこれから地域の方、自治会の方と一緒に協議しながら考えなければいけないと思っております。

・スポーツはいろいろな場面で、泣いたり、笑ったりといったことにもつながりまして、とてもいいものだなと思います。特に、ニュースポーツという見たこともないスポーツの競技を区民まつり等でも教えていただいて、ありがたいと思っております。

区では桜区スポーツ振興会をどう認識しているのかという質問ですけれども、とても素晴らしい事業を展開しているなど、もう褒めちぎるしかないと思っております。本当にこれからも区のため、地域のため、桜区のために、頑張ってください、私達もネットワーク登録団体ということですからバックアップをさせていただきます。

・マニフェストを見ている人が本当に限られてしまっている、広報が弱いのは正しいと思います。これからも、周知にもっともっと力を入れていきます。

区役所にはスポーツに特化した部署がないものですから、スポーツだけを取り上げるということはなかなか難しいかと思っておりますけれども、区民まつりですとか、サクラ・スポレク、といったところでスポーツ振興会の皆さんのお力を借りられるようなコーナーをやってまいりたいと思っております。